

五

大正十二年十月廿日

書記官 關



馬

書記官長

案

今般本院事務所電話開通（番號）左記通之有之候
間以段及通知候也

大正十二年十月 日

樞密院

電話中込回九番

樞密院事務

内閣書記官室二、内閣總理大臣官一、注出一、常務一、
招捕^員一、内閣圖書一、各省大臣官房一、各省大臣秘書官一、
行政裁判所一、朝鮮總督府出張官事務所一、臺灣總督府出張官事務所一、
關東廳出張官事務所一、樞密院出張官事務所一、貴族院事務所一、
衆議院事務所一、會計検査院一、東京府廳一、警視廳一、
臨時議院事務所一、審判復讐院一、南滿洲出張所一、
官内大臣官房一、侍從長官房一、侍從職一、官内書記官室二、
官内省長官官房一、官内省長官秘書官一、官内省長官秘書一、
庶務課一、文書課一、皇宮警備隊一、式部職一、事務事務一、
内藏寮一、内匠寮一、赤坂御所内藏官職一、

今般本院事務所電話開通番號左記、通りニ有
之候間此般及通知候也

大正十二年十月二十六日

樞密院

電話半込四九番

裏面白紙

大正二年十月廿九

書記官長

書記官

樞密院

中

今般古所電話多辨左記、通了、有之、同姓多、
及、通知也

青山五二三番

東京市麹町區内幸町五丁目五番

臺灣總督府出張所

張

裏面白紙

臺灣總督府出張所